

1 文章の組み立てをくふうし、中心のはっきりした文章を書きましょう。
2 段落の初めは、必ず一字下げて書き始め、段落ごとに行を変えましょう。

() 月 日 曜日

大川の滝のすごいところ

一 漆小学校 五年 松本 わか

わたしが思う大川の滝のよいところは、
迫りがあるからです。なぜかというところ、
迫りのおかげで夏の暑いときに行くときミストみたい
にとてもすすしいからです。高いところから
水が「ザー」というのが迫りがあったすご
いなと思いました。わたしは大川の滝の岩
をたどって、滝の近くにいけるのがとても好
みます。ときどき太陽の光で虹ができます。

その虹がとてもきれいで、わたしは、いつも
見に行きます。わたしは、滝から川に行くの
を見ていると、とても楽しく感じます。一 漆
からは、見に行くのは、大変ですがわたしは、
大川の滝を見に行くのが好きです。

しかも、行きや帰りにサルに会いえるのが
わたしは好きです。サルはあんまり出会いは
ないので、大川の滝に行く楽しみがふんで、
もううれしいです。

わたしは、大川の滝がとても好きです。ま

3 詩はどの行も三ばんめのマスから書き頭をそろえましょう。
4 書き終ったら、何回も読み直して、まちがいを直したり、書き足りないところを書き足し、むだなところはけずりましょう。

(不許複製)



